

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

12 December
2025

令和7年12月5日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.777

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

ふくしま駅伝矢祭町チーム結果

【pickup topics】(p8)

やまつり元気祭2025開催
第54回矢祭町文化祭開催

【青少年の主張矢祭町大会(小学生の部最優秀賞)】(p10-11)

矢祭小学校6年 吉岡輝さん

【行政 NAVI】(p12)

矢祭ブランド会議絶賛開催中

【地域おこし協力隊活動ダイアリー VOL97】(p14-15)

Main presenter

眞野隊員・畠山隊員・若林隊員



区間等	選手名
1区	金澤璃奈（矢祭中2年）
2区	鈴木貴史（さいたま市消防局）
3区	山内祐樹（矢祭中教諭）
4区	緑川侑真（福島大学2年）
5区	菊池竜馬（矢祭町役場）
6区	本多涼介（白河オリンパス）
7区	本田瑛士（矢祭中2年）
8区	斉藤伶穂（矢祭中3年）
9区	鈴木亜海（矢祭中3年）
10区	鈴木修宏（白河広域消防本部）
11区	斉藤華恋（矢祭中3年）
12区	金子一則（東海村立東海病院）
13区	武居武蔵（矢祭中3年）
14区	高橋竜一（DFF）
15区	塩田珠愛（矢祭中1年）
16区	鈴木薫（矢祭町役場）
控え選手	菊池真由美（矢祭町役場） 鈴木佑歩（白河高校2年） 近内玲奈（学法石川高校1年） 緑川宗佑（矢祭中3年） 菊池颯太（矢祭中3年） 浅見颯汰（矢祭中2年） 蓮見来稀（矢祭中2年） 鈴木嘉波音（矢祭中1年） 齋藤孔助（矢祭中1年） 都丸瑞生（矢祭中1年） 緑川朋（矢祭中1年） 金子友希（矢祭中1年） 菊池美月（矢祭中1年） 熊田詩織（矢祭中1年）



ふくしま駅伝矢祭町チーム

総合25位 町の部11位 Total Time 5:41'10"

した。
その結果、前大会から総合順位を大幅に上げた市町村に贈られる「敢闘賞」を受賞しました。大会への出場以来、今回が初めての受賞となります。
ふくしま駅伝出場に際し、応援していただいた皆様、本当にありがとうございました。

令和7年11月16日（日）、白河市から福島市までをつなぐ第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催されました。大会当日、矢祭町を代表する選手たちは、観戦する方々の温かい声援を受けながら、9月から行われた練習の成果を発揮し、力強い走りでしたらわカタルススポーツパークをスタートし、ゴールの福島県庁まで樗をつなぎ、16区間（96.3キロ）を駆け抜けました。
矢祭町チームは、昨年に比べてタイムを13分9秒短縮し、総合順位を6つ、町の部の順位を2つ上げる好成績を収めました。

矢祭町チームが「敢闘賞」を受賞

★ GOAL

第16区【8.4km】
（福島大学入口～県庁前）

第12区【7.0km】
（イイジマ前～二本松市役所）

第11区【3.9km】
（白岩屋商店前～イイジマ前）

第9区【3.0km】
（郡山北工業高校～こどものり公園入口前）

第7区【5.4km】
（ゼ・アック日本全業工業～郡山ヒロセ駒山陸上競技場）

第5区【6.4km】
（鳥見山陸上競技場～須賀川市役所）

第4区【7.3km】
（矢吹町役場～鳥見山陸上競技場）

第3区【5.8km】
（泉崎さつき公園前～矢吹町役場）

第2区【8.2km】
（サンフレッシュ白河～泉崎さつき公園前）

第1区【4.0km】
（しらかわカタルススポーツパーク～サンフレッシュ白河）

★ START



やまつり えほんフェスタ

Everyone is
Welcome!

2025.12.13 Sat

会場：ユーパル矢祭 2階 多目的ホール
10:00~12:30

1 表彰状授与式 10:00 ~ 10:55

開式のことば
主催者あいさつ
表彰状授与
審査委員選評
受賞者代表謝辞
絵本大使任命
感謝状贈呈
受賞者謝辞
閉会のことば

3 絵本販売・サイン会 12:00 ~ 12:30

ノンフィクション作家
柳田邦男 先生

絵本作家
あべ弘士 先生

読書アドバイザー
児玉ひろ美 先生

主催：矢祭町 共催：矢祭町教育委員会・もったいない図書館
矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会

ご来場お待ちしております!

入場
無料

2 手づくりえほんコンサート 11:00 ~ 11:50

進行 矢祭中学校特設 としょ部
オープニング
手づくり絵本コンクールテーマソング
「この絵本をとどけたい」
作詞・作曲 芳賀徳也
合唱 混声合唱団 ハーモニーやまつり
朗読
手のひらの会・やまつりこども園先生・としよ部
地域おこし協力隊・読書アドバイザー



来場者に記念品（クリアファイル）を贈呈

第17回

Congratulations!

手づくり絵本コンクール 受賞作決定!

一般の部



最優秀賞

タークンの
おいもほり
黒川良子

家族の部



最優秀賞

お庭は
レストラン
松井絵里奈・瑠璃



佳作

母さん
ガラスの
なみだ
木野田博彦



優秀賞

ヘチマの
マーさん
まあすてき
福田美恵子



佳作

オカヤドカリの
ぼうけん
秋山裕美・寛翔



優秀賞

いもうと
ちょうさいん
高岡嗣典・唯



あこちゃん
とおばあちゃん
岩佐千絵子

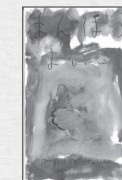


つちのなかの
はたらきもの
瀬野京子



がっこ杉
武田光弘

入選



まんぼう
まいご
片岡桃子・悠吾



偏身忍者
-漢字でドロン-
高橋電一・柚月・篤人



これなあ〜んだ
寺島彩香・綾玖

入選



特別賞

ヒガシダテ
待合室
藤谷麻莉



特別賞

色を
ぼしがった鳥
渡邊咲耶・千咲

Strawberry & Milk Fair

スタンプラリーで
オリジナルグッズがもらえる！
抽選でプレゼントも！

美味しいスイーツのおもてなし！

いちごとみるくフェア

2026
1/15 (THU)
▼
3/31 (TUE)

「いちご王国」栃木県の「みるく王国」那須塩原市
美味しいいちごと新鮮なミルクで作った
お宿自慢のスイーツを泊って食べて！
お店一押しのスイーツを行って食べて！
那須塩原市内を美味しくめぐってください！

お問い合わせ先 一般社団法人 那須塩原市観光局 TEL0287-46-5326



この記事は八溝山周辺地域定住自立圏の連携事業です

平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・瑞町)・茨城県(大子町)の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につながる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

生活習慣病予防講座

【日程】

1 2月1 2日(金)

【講師】

武藤有貴氏

(株式会社はなひろ理学療法士)

【内容】

- ①ストレッチにはどんな効果がある？
 - ・ストレッチの効果を詳しく知ろう
 - ・目的に応じたストレッチの取り組み方を学ぼう
- ②全身ストレッチの実践
 - ・じっくり全身をほぐして整えよう
 - ・色々なストレッチで運動効果を高めよう



会場▶保健福祉センター大会議室／定員▶先着40名(要予約)

開催時間▶1 3時3 0分～1 5時(途中休憩あり)／持ち物▶飲み物、動きやすい服装、タオル、やまっぴーカード

参加申し込み・お問い合わせ▶保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ(担当：生田目) ☎4 6 - 4 5 8 1

※お申し込みは先着順となります。参加費は無料です。また、送迎が必要な方は、事前にご連絡をお願いします。

膝痛対策セミナー(セルフケア編)

【日程】

1月9日(金)

【講師】

菊地健太氏

(株式会社はなひろ理学療法士)

【内容】

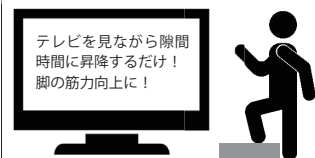
- ①骨粗鬆症とはどんな病気？
 - ・骨粗鬆症になりやすい要因について知る
 - ・セルフチェックで骨粗鬆症のリスクを知ろう
- ②骨粗鬆症の予防におすすめの運動！
 - ・骨粗鬆症予防に必要な運動のポイントを押さえよう
 - ・日常生活で取り組みやすい運動のご紹介



带状疱疹ワクチン予防接種の助成

寒くなり活動量が低下しているあなたへ 健康機器等の貸出しを実施します

健康機器を自分で購入しても続かか不安という方に、1ヶ月間無料で貸出します。家庭での健康管理にご利用ください。



【貸出物品】

血圧計、ステップ台(踏み台昇降)、ダンベル等

【貸出開始日】

1 2月1 6日(火)

【対象者】

1 8歳以上の町民及び町内の事業所
※1 2月1 6日(火) 1 3時3 0分～1 5時に運動講座にて機器の使用方法についてインストラクターが説明します。運動講座参加希望の方は前日までに下記まで申し込みください。

※数に限りがありますので、貸出を希望される方は電話にて空き状況をご確認ください。

【問い合わせ】

健康づくりグループ(保健福祉センター)

☎4 6 - 4 5 8 1

令和7年度から、带状疱疹ワクチン予防接種への助成を行っています。今年度助成の対象となっている方は、令和8年3月末までが助成期間となります。接種を希望される方は、3月末までに接種が完了するようご注意ください。特に、組換えワクチンを希望される方は、年度内に2回の接種が完了するよう、早めに医療機関に予約を入れてください。

なお、この予防接種は個人の重症化防止のために実施するものですので、必ず接種しなければならないものではありません。

【対象者】

矢祭町内に住所を有する以下の方

- 6 5歳の方(令和7年4月2日～令和8年4月1日の誕生日に6 5歳となる方)
- 6 0歳以上6 5歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する方(身体障害者手帳1級相当の方)
- 上記のほか、5年間の経過措置として、令和7年度に7 0、7 5、8 0、8 5、9 0、9 5、1 0 0歳となる方
- 1 0 0歳以上の方全員(令和7年度のみ)

【助成期間】

令和7年4月1日～令和8年3月3 1日

【自己負担額】

以下の負担額を医療機関の窓口でお支払いください(接種料金、接種回数(はワクチンの種類によって異なります))

- 組換えワクチン(接種回数2回) 1回当たり6, 5 0 0円(2回計1 3, 0 0 0円)
- 生ワクチン(接種回数1回) 2, 5 0 0円

【町助成額】

接種料金の7割

【実施医療機関】

- 福島県内の医療機関
- 茨城県の契約医療機関

※県外医療機関を希望の方は、接種前に保健福祉センターへご連絡ください。

【問い合わせ】

矢祭町保健福祉センター☎4 6 - 4 5 8 1

yamatsuri genki festival 2025 やまつり元氣祭2025開催

令和8年度

やまつりこども園新規入園児募集

■定員

- 【保育部】 70名
(生後6か月以降～令和8年度中に満3歳に達する乳幼児)
- 【幼児教育部】 年少児70名・年中児70名・年長児70名
(令和8年度中に満4～6歳に達する幼児)

■募集期間

令和7年12月1日(月)～令和7年12月12日(金)

■入園基準

【保育部】 町内に住所を有し、両親ともに次のいずれかの条件に当てはまる乳幼児(0歳児(6か月以上児)は、粉ミルクが飲めることが条件となります。)

- ①保護者の就労▶保護者が就労(家庭内就労を含む)のため、家庭での保育ができない場合
- ②出産・病気等▶保護者が、出産・病気・負傷・心身に障がいがある等の理由で家庭での保育ができない場合
- ③病人の看護等▶保護者が親族の看護・介護等に当たっているため、家庭での保育ができない場合
- ④家庭の災害▶火災・風水害・地震などの災害により、家屋を滅失・破損したため、その復旧の間、家庭での保育ができない場合
- ⑤求職中▶現在求職中であるため、家庭での保育ができない場合(最長3か月)

【幼児教育部】 町内に住所を有し、令和8年度中に満4～6歳に達する幼児

■申込み

【申込用紙】 矢祭町役場・やまつりこども園で交付します。
(矢祭町ホームページからもダウンロードできます)
※入園申込書類は入園児1名につき1部を作成してください(各種証明書除く)。入園資格があるかどうかを判定するものですので、正確に記入してください。

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入して、やまつりこども園に提出してください。
(既に幼児教育部に在園しているお子さんの申し込みは不要)

■入園決定

入園の決定は、申込者全員を対象に面接を行い1月中には決定します。また、保育料は「矢祭町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例施行規則」に基づき決定します。

■問い合わせ

やまつりこども園 ☎57-6500



1. 白河旭高校の吹奏楽部の生徒による生演奏／2. あはれる君のお笑いネタステージで会場が大盛り上がり／3. やまつり元氣祭と記念撮影／4. レクダンスショーを披露するニコニコクラブのみなさん／5. 力強い和太鼓演奏を披露する場天領太鼓隊のみなさん

令和7年11月3日(月)、ユーパル矢祭駐車場で会場に「やまつり元氣祭2025」が開催されました。

今年で11回目となるこのイベントは、東日本大震災以降、低迷している矢祭町の活気を取り戻すため、町内一丸となったイベントの開催により、農工商の連携や町特産品の再発見による町の更なる活性化につなげていくことを目的として実施されました。

今年ではあはれる君によるお笑いライブ、和太鼓、吹奏楽、ステージショー、フレックス・レクダンスなどの様々なアトラクションが催され、会場は約2,400人の来場者で賑わいました。

第54回矢祭町文化祭開催

11月1日(土)から3日(月)までの3日間、ユーパル矢祭を会場に第54回矢祭町文化祭が開催されました。会場には、小・中学生や各種文化団体などが製作した作品が並べられました。

また、3日(月)に開催された町文化団体連絡協議会主催の第43回芸能発表会では、各文化団体等による歌やダンスなどの演目が披露され、たくさんの来場者を魅了しました。



▶芸能発表会で日頃の練習の成果を発表する文化団体

「自分のため」、そして「みんなのため」に、
僕はこれからもやりたいと思ったことに
どんどん取り組んでいきたい

るようになります。　　今までのばくは、自分もやってみたいから、先生がやっていたゴミ集めを手伝ったり、自分がやりたいたら校庭の草むしりをしていました。　　「輝くんありがとう。助かったよ。」と先生方に言われるたびに、「ほめられるのは嬉しいけど、やりたいたからやるだけなんだけどなあ」と心のなかですっと思っていました。だから逆に先生から、「輝くん、これ配ってくれろ?」と言われるときは、「え。なんで俺に言うんですか?」と思ひ返しなから、仕方なくやる時もありました。自分がやろうと思ったわけではな

かったからです。そして、「やりたいからやる」だけで行動すると、みんなに迷惑をかけているときも多くなりました。周りのことを考えていないからです。

しかし、六年生になり、運動会で気持ちが変わったことをきっかけに、「自分のためだけではなく、みんなのためにやろう」と考えるようになりました。そう考えられるようになったと、やって良かったという達成感をさらに感じられるようになりました。

「自分のため」と「誰かのため」が合わさって、自分からやりたいと思うことも多くなりました。先生が配りものをしているとき、ぼくは、「先生、それ配りますか？」と自分から言えるように

なりました。ぼくがやっているのを見て、友達も一緒にやるようになりました。「みんな、ありがとう。」と言われると、ぼくは今までよりとてもうれしくなります。ちよつと照れくさい感じもしますが、「やってよかった。またほかのこともやってみよう。」と自分から行動することが増えてきました。

ぼくはこれからも、やりたいと思ったら、どんどん取り組んでいきたいと思っています。

「自分のため」、そして「みんなのため」に。

みんなのために
考える



矢祭小学校6年

吉岡 輝さん

「自分のため」に行った応援団長
いつの間にか「白組のため」にと
気持ちが変わっていた

「フレ！フレ！白組。」
 ぼくは、今年の運動会で
 白組の応援団長を務めま
 した。応援団長をやりう
 と思った最初の理由は、
 ただ自分が応援団長をや
 りたかったからです。元々
 声の大きいぼくは、精一
 杯大きな声で練習からが
 んばりました。運動会当
 日は、紅組も白組もみん
 な心を一つに応援をしま
 した。ぼくが応援団長を

運動会を通してぼくは気づいたことがあります。それは、最初は「自分がやりたい」と思っていた気持ちが、いつの間にか「白組のためにやるぞ」という気持ちに変わっていたことです。自分のためにと思っていたことがいつの間にかみんなの



10月30日(木)、役場町長室において若鮎チャレンジサポート事業激励金交付式が行われ、ロボット競技に出場した鈴木悠仁さんと山中悠正さん、レスリング競技に出場した檜山惇也さんの功績を称え、激励金が交付されました。
※成績については下記のとおりです。

若鮎チャレンジサポート事業 激励金交付式

【ロボット競技】

▼鈴木悠仁(白河実業高校3年)・第32回福島県高等学校ロボット競技大会3位、全国大会出場

▼山中悠正(白河実業高校3年)・第32回福島県高等学校ロボット競技大会3位、全国大会出場

【レスリング競技】

▼檜山惇也(埼玉花咲徳栄高校2年)・令和7年度全国高等学校総合体育大会埼玉予選会個人戦55キログラム級1位、国民スポーツ大会出場

矢祭ブランド会議絶賛開催中

町の魅力発信ができる人材の発掘と育成をを目的に実施している「矢祭ブランド会議」は今年で3年目を迎え、町民の皆さまとテーマごとに矢祭の「モノ」や「コト」の魅力を語り合い、それを未来へつなげるための取り組みです。参加者は10代から60代までと幅広く、どなたでも自由に発言できる開かれた場となっています。



▶分科会で魅力発信に向け、意見を交わす参加者の皆さん

今年度は全6回の分科会と本会議、成果報告会を含めて計8回を実施いたします。成果目標として、矢祭町のファンづくりを目的としたオリジナルパンフレットを作成し、首都圏イベント等で配布を予定しています。

第1回目では、矢祭町や他の市町村の観光パンフレットを見ながら、「持ち帰ってもらえるパンフレットは何か」について話し合いました。参加者の方から出た意見としては、「利用者

目線でのパンフレット作成が必要」、「パンフレット情報は更新が必要なため二次元バーコードを記載し、常に最新情報を得られるようにすべき」など、パンフレットを作成する上で重要なご意見を数多くいただきました。

第2回目は、「矢祭町の特産品」をテーマに矢祭町鉢物研究会会長の石井康行さんと矢祭南ゆず生産者組合長の緑川裕之さんにご登壇いただき、矢祭町の特産品である「花卉」と「ゆず」の魅力について話をいただきました。矢祭町産のシクラメンは長く咲き続けるほど品質が良く、矢祭町が一大産地であること、カーネーションはプライスリーダーとなっていること。ゆずについては、無農薬で栽培しているため、物凄く香りが立つ物であるなど、あまり知られていない矢祭町の特産品の魅力を知る良い機会となりました。

参加者の中から出たご意見としては、「需要はあるが、どこに行けば買えるのかを載せるべ



▶グループで出た意見をまとめ、発表する代表者

き」、「何年もお花が咲いているなどの品質の良さをパンフレットでPRしたい」、「パンフレットを擦るとゆずの匂いや花の匂いがする物を作りたい」など、重要なものからユニークなものまで様々にご意見をいただきました。

次回は、12月16日(火)18時から「子育て支援」をテーマに開催します。中学生から気軽にご参加いただける会議です。より多くの方のご参加をお待ちしております。



～ え に し ～
(54)

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを



おしゃべり
カフェ情報

～婚活イベント情報～ 12月号

イベント情報 (MINAMI おとな友活)

日時▶令和8年1月25日(日)10時30分～13時30分

場所▶shin-KASHIMA(白河市字北中川原55)

対象▶45～59歳の独身男女(男性条件あり)

参加費▶2,000円(女性は2名以上同時申し込みで500円OFF)

飲食▶軽食、ソフトドリンク付

主催▶「ふれあいの場」創出事業実行委員会

締切▶令和8年1月9日(金)15時まで

※詳しくは「那須コン」を検索。

「おしゃべりカフェ」Open

【ハッピー&スマイル研究会】

日時▶令和8年1月18日(日)午前10時～

【おしゃべりカフェ】

談話・ジェルネイル・スキンケア・脱毛無料体験、耳つぼジュエリーも始めました。県内外からの参加者同士「はじめてまして」で会話が進みます。

日時▶令和8年1月21日(水)午後3時～午後8時

令和8年1月18日(日)午後1時～午後4時

場所▶「リフレッシュふさとランド」

※展望台のライト点灯時は「おしゃべりカフェ」開催中

開催予定▶2/1(日)・2/4(水)・3/1(日)・3/4(水)

※結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けています。また、矢祭町結婚支援室では、電話での勧誘等は一切行っておりません。

結婚したいあなたを福島県が応援します
結婚マッチングシステム「はぴ福なび」

「はぴ福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。結婚を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行っております。福島県内に住む方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。



入会登録料▶10,000円(2年間)

※入会登録料については、補助金の対象となります。詳しくは矢祭町結婚支援室までお問い合わせください。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふさとランド内

☎46-4884

E-mail▶yamatsuri.project@gmail.com

(E-mailでのご相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！

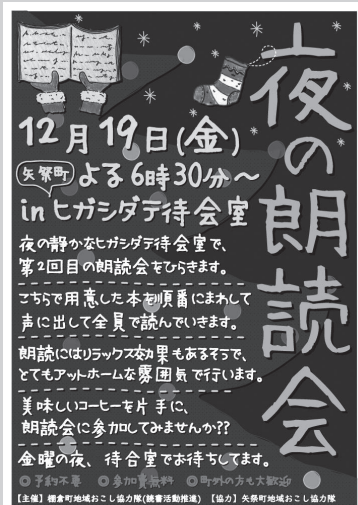
Volume.97

2025.12Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー

「夜の朗読会」の開催



ヒガシダテ待合室で夜の朗読会の第2回目を開催します！

【日時】 12月19日(金) 18:30～19:30

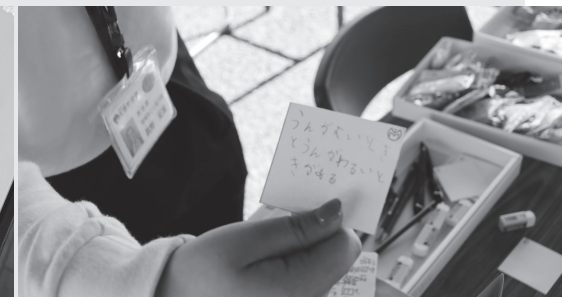
【参加方法】 参加無料・予約無し
(当日開催時間に待合室へお越しください)

*終了時間は多少前後する場合があります。

参加メンバーで1冊の本を回しながら朗読を行う、参加型のイベントとなります。

今回は朗読後に珈琲を飲みながら、本や読書について雑談が盛り上がりしました。

イベントで集まった人と一緒に、普段とは違う「声での読書」を楽しみませんか？



こんにちは。デジタル推進担当の若林です。最近朝晩の冷え込みが一段と厳しくなってきた、いよいよ冬の訪れを感じる季節になってきましたね。マフラーを編んだり暖かいスリッパを購入したり、冬支度は順調です！

11月3日の元氣祭に、矢祭中学校のデジタル部のみなさんと一緒によろず相談会に出展しました。相談に来てくださる方いろいろお話ししたことで、これから定期的に開催したいと思っているスマホ相談会へのイメージが湧いてきました。午後は、お祭りの雰囲気を楽しみに周りまわりました。美味しい食べ物がたくさん並んでいたり、いろんな人が集まっていた賑やかで楽しい時間を過ごしました。

2025年もちと少しですね。私が初めて矢祭町にきた時からもう1年が経ちました。気づけば季節が一巡りし、時の流れの速さを感じています。2026年にもっとたくさんの楽しいこと、新しいことを共有していきたいです。これからもよろしくお願いたします。

若林奈那 Nana Wakabayashi
デジタル推進担当

東京都中野区出身。専門学校卒業後、地域おこし協力隊に就任。ゲーム、ドラえものの映画、食べることが好きです。



Instagram



島山青蔵 Seiho Hatakeyama
読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。



Instagram



眞野夏凜 Karin Mano
読書の町づくり担当

青森県むつ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に就任。読書、音楽を聴くのが好き。最近は backnumber ばかり。



Instagram



Facebook



Facebook





Library letter

図書館だより

2025 12

今年も
いい年だったニヤ

朝夕の肌寒さで、冬の到来を感じます。
あたたかくして楽しい年末をお過ごしください。



PICK UP

読書の日 出前おはなしかい

毎月第3日曜日は「矢祭 読書の日」です。
「読書の日」に合わせて、各地域のもったいない文庫で「出前おはなしかい」を開催しています。
11月は中石井多目的集会施設（館谷）と小田川多目的集会施設で、図書館スタッフと矢祭中学校としよ部による絵本の読み聞かせとワークショップが行われ、地域の方々と楽しい時間を過ごしました。
12月は3会場で開催予定です。お近くにお住まいの方はぜひお越しください。



としよ部による大型絵本の読み聞かせ（昆虫館）



ワークショップ 季節の草花を描きました（天神沢）

EVENT

- 12.18 (木) 10:00 - 12:00
THURSDAY
大人のためのおはなしかい
もったいない図書館 特別書庫
- 12.21 (日) 10:00 - 11:00
SUNDAY
出前おはなしかい
・中山多目的集会施設（ニュータウン）
・上関河内健康ふれあい館
・高城構造改善センター
- 1.8 (木) 10:00 - 12:00
THURSDAY
あかちゃん・プレママ・プレパパ おはなしかい
もったいない図書館 特別書庫

RECOMMEND

12月13日（土） やまつりえほんフェスタ2025

やまつりえほんフェスタは、手づくり絵本コンクール表彰式を始め、入賞作品を朗読で紹介する手づくりえほんコンサートなど絵本づくしのイベントです。受賞作品の貴重な原画も展示されますので、この機会にぜひご参加ください。

INFORMATION ● 今月の休館日：毎週月曜日
年末年始の休館日 12月29日～1月3日
お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500



まちの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース
トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



Facebook

■休憩スペース（無料）

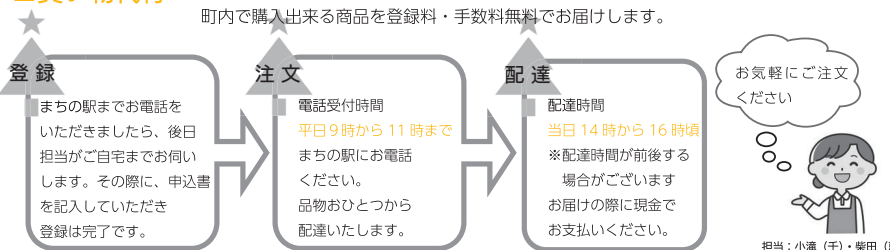
ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。

また、毎年恒例、しめ縄の販売を行っています。70本限定、1本1,200円でなくなり次第終了となります。待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日 ★内川地区	火曜日 ★石井地区	水曜日 ★宝坂・追分地区	木曜日 ★下関・大井地区
・金澤 利光さん宅 (13:35頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:00頃) ・茗荷地区 (14:30頃)	・やまつりファーム (13:30頃) ・和田 始子さん宅前 (13:40頃) ・櫻の苑 (13:45頃) ・舟見地区 (14:30頃) ・せせらぎ荘 (15:00頃)	・竹野内地区池の前 (13:30頃) ・鶴ヶ池/バス停 (14:40頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:10頃)	・中山ニュータウン (13:30頃) ・菊池 二郎さん宅 (13:45頃) ・天神前/バス停 (14:00頃) ・古市埋蔵室前 (14:10頃) ・佐川商店前 (14:30頃) ・折屋 (15:00頃)

担当：鈴木（尚）・松本（幸） ※大雨、猛暑日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

短歌 矢祭町短歌会十一月詠草

道の辺に泡立草は頭たれ
風が左右にゆらし吹きゆく
星 初枝

どうしても今日は飲まずにいられない
恩師の哀しき訃報に接し
齋藤 吉民

霜月の朝は冷え込み木々の葉も
落ちし里山山茶花咲きぬ
片野 盛好

終戦時沈みがちな学童に
小話交え授業せし父
片野 税子

もう少し布団かぶりて寝ていたい
虫も寒かう立冬の朝
松本 義勝

試みに初めて植えし落花生
出来に期待しそっと引き抜く
佐川 文江

川柳 山野井金沢鶴集會

おどろいた舞う姿の赤とんぼ
赤力ボチャ桜の枝にぶら下がる
奈美子 桑雄

うそはダメ舌抜かれるよ市長さん
周平

十九で赤紙夢はボタンキユウ
赤信号見てわかるのに渡る人
通夫

赤色は私の心を燃えあがる
友子

紅白の帽子が走るうんどう会
フチ子

長生きぞ孫が手配し赤襦袢
原

初孫やヨチヨチ歩く赤いくつ
由美子

猛暑にてセミ鳴くそばに赤とんぼ
しのだ

赤タスキ千人針はどうなった
スミエ

思い人いいないちごを摘む仕草
陸男

社会福祉への貢献やボランティア活動への功労を称え

▶感謝状受賞報告

10月30日(木)、役場町長室において社会福祉への貢献やボランティア活動への功労を称え、県知事より感謝状を受賞したスプーンの会の芳賀きよ子会長と緑川京子副会長、県社会福祉協議会会長より感謝状を受賞した傾聴ボランティアみみずくの鈴木鼻子さんと海野順子さんが来庁し、佐川町長に受賞の報告をしました。



幻想的な風景を楽しむ

▶矢祭山公園ライトアップ

10月31日(金)から11月30日(日)にかけて矢祭山公園で紅葉のライトアップが実施されました。期間中は、昼間だけでなく夜間にも多くの観光客が矢祭山公園を訪れ、柔らかな光に包まれた紅葉が織りなす幻想的な風景を楽しみました。

関係者や来場者が正式な開館を祝う

▶虫の里・福島奥久慈昆虫館グランドオープン

11月2日(日)、矢祭町小田川字弥三郎内にある虫の里・福島奥久慈昆虫館がグランドオープンしました。当日は、東京のファール昆虫館「虫の詩人の館」館長の奥本大三郎氏が揮毫した「昆虫館」の看板を除幕するセレモニーが行われるなど、関係者や町内外から訪れた多くの来場者が正式な開館を祝いました。



県内で2度目の受賞

▶「文字・活字文化推進大賞」受賞

11月4日(火)、東京都千代田区で第18回高橋松之助記念「文字・活字文化推進大賞」の贈呈式が行われ、矢祭町が読書の推進や文字・活字文化の振興に尽力した功績を認められ、福島県内では2度目の「文字・活字文化推進大賞」を受賞しました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。 自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



学習の成果を堂々と発表

▶矢祭小学校学習発表会

10月25日(土)、矢祭小学校体育館において矢祭小学校学習発表会が開催されました。1年生による開会のことばでスタートし、学年ごとに歌や踊り、劇など全児童がこれまでの学習の成果を来場した保護者や来賓の方に向けて精一杯披露しました。

企業のご厚意に感謝

▶寄贈された豚肉と新米を学校給食として提供

(株)ロッセ農場東白川事業所より豚肉が、(株)矢祭興産より新米が学校給食センターに寄贈され、10月29日(水)に学校給食として小中学校で提供されました。給食にはほかほかの新米と豚肉のバーベキューソースが並び、児童は感謝の気持ちを込めておいしくいただきました。



第7次総合計画策定に向け30人に委嘱

▶第1回矢祭町総合計画審議会

10月29日(水)、山村開発センター大集会室において第1回矢祭町総合計画審議会が開催されました。佐川町長から30人の委員を代表して深谷良太郎さんに委嘱状が交付された後、令和8年度から令和12年度までの第7次総合計画策定に向けた意見・要望等が各委員より出されました。

矢祭町での開催に向け、意見を交わす

▶全国小さくても輝く自治体フォーラムの会理事会

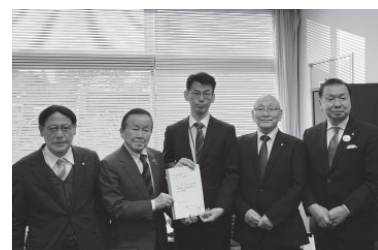
11月17日（月）、東京都千代田区において開かれた理事会に佐川町長が出席し、令和8年5月14日（木）から15日（金）にかけて矢祭町で開催予定の第30回全国小さくても輝く自治体フォーラムの運営案や連携の在り方などについて意見を交わしました。



人材育成事業と母校の発展及び育成支援に役立ててほしい

▶寄附採納式

11月6日（木）、矢祭中学校の昭和50年度卒業生有志が町の人材育成事業と母校の発展及び後輩たちへの育成支援に役立ててほしいとの願いを込めて寄付しました。野村一峰さんと篠田光広さんが佐川町長に、佐藤芳則さんと高橋仁代さんと小松淳子さんが菊池教育長に、それぞれ手渡しました。



高規格道路指定と早期着手を要望

▶水戸・郡山広域都市圏連絡道路に関する要望書提出

11月19日（水）、東白川地方町村会会長の佐川町長をはじめ、郡内4町村長が国土交通省や衆参両院議員会館を訪れ、人流・物流の円滑化や地域経済の活性化など地方創生を支える重要な路線となる水戸・郡山広域都市圏連絡道路の高規格道路指定と早期着手について国に要望しました。



訓練を通して防災意識向上を図る

▶団署合同火災防御訓練及び防火パレード

11月9日（日）、上関河内地区において矢祭町消防団と上関河内地区住民及び棚倉消防署矢祭分署合同の火災防御訓練が行われ、参加した地域住民とともに訓練を通して防災意識向上を図りました。また、防御訓練終了後には消防車両による防火パレードも実施されました。

更生保護活動に尽力

▶福島保護観察所長感謝状受賞報告

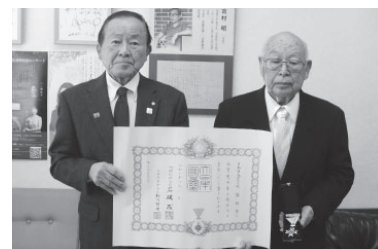
11月20日（木）、役場町長室において地域での犯罪予防や更生保護活動に尽力した功績を称え、福島県保護観察所長より感謝状を受賞した更生保護女性会の金澤光江さんと富永美恵子さんが来庁し、保護司の松本義勝さん立会いのもと佐川町長に受賞の報告をしました。



元教育長故近藤作多子さんのご遺志により

▶寄附採納式

11月10日（月）、役場町長室において平成8年から2期8年にわたり教育長を務めた故近藤作多子さんのご子息の近藤徳宏さんと故人の弟である富永盛彦さんが来庁され、故人のご遺志により矢祭町の教育の発展に役立ててほしいとの願いを込めて寄附しました。



学校教育の振興に尽力した功績を称え

▶令和7年度高齢者叙勲伝達式

11月21日（金）、役場町長室において長年にわたり学校教育の振興に尽力した功績から、内閣総理大臣より高齢者叙勲（瑞宝双光章）が佐藤碩芳さんに贈られ、佐川町長から伝達されました。佐藤さんは保護者・地域と連携を図り子どもたちの学力向上に努め、教員の生活環境を整備するなど、尽力されました。



持続的な発展と住民福祉向上に向けて

▶一般社団法人全国過疎地域連盟第60回総会

11月17日（月）、東京都港区において開催された一般社団法人全国過疎地域連盟第60回総会に佐川町長が出席しました。総会では、過疎地域が直面する人口減少、産業の衰退、生活基盤の格差などの課題に対し、持続的な発展と住民福祉の向上を図るための対応策や連携の重要性について議論されました。

行事&お知らせ

情報局

案内

町内企業限定求人情報
「お仕事検索サイト」

ハローワークにて求人募集をしている町内の企業に限定した求人情報サイト「HELLO WORK @矢祭町」が福島県労働局のホームページ内に作成されました。次の二次元バーコードからアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。

※求人内容に関するお問い合わせはハローワーク白河までお願いします。

お問い合わせ ハローワーク 白河職業紹介部門 ☎02

福島県不妊セミナーを開催します

妊活・不妊のこと、話を聞いてみませんか？お話ししてみませんか？不妊に関するセミナーを開催します。お気軽にご参加ください。動画配信セミナーと個別相談会のどちらかのみに参加でも可能です。

【動画配信セミナー】

配信期間 令和7年11月29日(土)～令和7年12月26日(金)

対象 不妊治療について学びたい方(不妊治療を受けている方、これから考えている方など)

方法 オンライン配信(申込者限定)

申込期間 配信開始前から配信終了日まで随時受け付けています

申込方法 ①二次元バーコードのフォームより申込

48・24・1256



町内企業
求人情報
HELLO WORK
@矢祭町

みくください②申込み後、自動返信のメールが届きます③申込みいただいたメールアドレスへ配信期間の前日までに動画視聴に必要なURLをお送りします

※配信期間中の申込みの場合は、受付後順次お送りします。

【個別相談会】

期日 令和7年12月中の指定日

方法 電話相談またはZOOM面談

対応者 福島県立医大附属病院生殖医療センター医師及び不妊カウンセラー

対象 福島県内に住む方(相談は当事者に限りません)

申込方法 ①二次元バーコードの予約システムより

医師・カウンセラー及び希望日時を選び、申込みください(希望日の2日前までに申込みください)②申込み後、自動返信のメールが届きます③後日、相談内容を入力いただくために必要な



募集

自衛官候補生を募集します



お問い合わせ 福島県不妊専門相談センター ☎024・547・1452(9時～17時土日祝を除く)

自衛官候補生とは、入隊後約3ヶ月間、自衛官候補生として必要な基礎を学び、教育終了後正式に自衛官に任用される制度です。

応募資格 18歳以上33歳未満男女

受付期間 年間を通して受

付けてあります
試験期日・場所 受付時に
お知らせします
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

陸上自衛隊高等工科学校生徒とは、将来高機能化・システム化された装備品を駆使運用することに自信を持つて対応できる自衛官を養成する、陸上自衛隊の学校です。

提携する通信制高等学校に入学し、3学年修了時に高等学校の卒業資格を取得することもできます。

応募資格 中学校卒業(見込含む) 17歳未満の男子
受付期間 令和7年10月1日～令和8年1月15日
試験期日 1次試験 ◆令和8年1月24日(土) 又は25日(日)の指定された日/2次試験 ◆1次試験合格者に対し別途ご案内します。

最終合格発表 令和8年2月26日(木)
試験場所 受付時にお知らせします。
入校時期 令和8年4月上旬
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

介護福祉士・准看護師訓練生を募集します

福島県では、ハローワークに求職の申込みをし、受講あつせんを受けられる方を対象として、資格取得と正規雇用を目指す2年間の

教育訓練を委託により実施します。

募集コース 准看護師養成科、介護福祉士養成科
訓練期間 令和8年4月～令和10年3月(2年間)

訓練会場 准看護師養成科 ◆郡山看護専門学校(予定) / 介護福祉士養成科 ◆県中・県南の介護福祉士養成施設

受講料 受講料は無料です(テキスト代や保険代等は個人負担となります)

申込 准看護師養成科 ◆令和7年12月中旬～1月中旬 / 介護福祉士養成科 ◆

令和8年1月中旬～2月中旬

選考日 准看護師養成科 ◆令和8年2月14日(予定) / 介護福祉士養成科 ◆令和8年2月下旬(予定)

選考内容 作文、面接等
その他 新規卒卒(受講申込時点で学校卒業後1年未満)で未就職者の方は応募対象になります / 申込みは最寄りのハローワークへお願いします

問い合わせ 福島県テクノアカデミー郡山教務課委託訓練担当 ☎024・944・1663 / FAX 024・943・798

消防分署からのお願い

火の用心で、笑顔の年末年始を
寒さが深まり、街にはイルミネーションが灯る季節。家族や仲間と過ごす時間が増えるこの時期こそ、火災への備えが大切です。冬の暮らしに役立つ火災予防のポイントをお届けします。
【ストーブのそばに、安心を】
暖房器具の周囲にカーテンや布団、洗濯物などを置いていませんか？うっかりが火災につながることも。寝る前・外出時には電源を切る習慣を。
【たき火は、風と乾燥にご注意を】
冬の空気は乾いていて、火が広がりやすい状態です。たき火や火入れは、風の強い日や乾燥した日には控えましょう。火のそばを離れず、消火手段を準備しておくことも忘れず。
【コンロの火は、見守りが基本】
年末の料理は忙しくなりがち。ガスコンロの周りに紙類や布巾を置かず、調理中はその場を離れないようにしましょう。火の消し忘れにもご注意ください。



「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署
☎46-2119

●町内火災・救急件数
(令和7年1月1日～11月14日)
火災件数 2件
救急出動 207件

人の動き

11月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	5,033人 (-10)
男	2,467人 (-11)
女	2,566人 (+1)
世帯	2,082世帯 (±0)

●赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
石井 優陽	11/10	章騎・智春	金沢

●お悔み申し上げます (敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没日	地区
鈴木 謙一	85	幹康	10/29	戸塚
野中カツ子	83	桑原富美	11/9	小田川
藤井 ヤエ	99	長市郎	11/11	戸塚
鈴木 ヤエ	90	裕一郎	11/13	茗荷
緑川 敏子	75	貴子	11/14	山下
菊池千枝子	86	星周児	11/15	戸塚
永山 正枝	70	広晃	11/17	大井
鈴木 四郎	78	俊英	11/17	上関河内
菊池テル子	92	正一	11/25	関岡

●今月の納税

町県民税 ▶ 4期
国民健康保険税 ▶ 7期
介護保険料 ▶ 7期
後期高齢者医療保険料 ▶ 5期
納期限 (口座振替日) ▶ 1月5日(月)

●あとかき

本年も残すところ、あと1か月となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？今年も多くの町民の皆様へ取材にご協力いただき、心より感謝申し上げます。突然の取材依頼にも快く応じてくださったおかげで、行事等の魅力をよりわかりやすく発信することができました。日々の身近な情報をお届けするには、皆さまのご協力が不可欠と考えておりますので、その際にはご協力いただければ幸いです。今後とも広報まつりをよろしく願いいたします。(悠)

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

『小泉八雲－放浪するゴースト－』



監修 ▶ 池田雅之 対象年齢 ▶ 中学生～
出版社 ▶ 新宿未来創造財団新宿区立新宿歴史博物館

八雲は、ギリシャのレフカダ島で生まれ、アイルランドで育ち、アメリカや西インド諸島で文筆家として活躍した後、明治23年(1890年)に来日しました。島根県松江市、熊本市、神戸市と移り住み、明治37年(1904年)、当時の大久保村西大久保(東京都新宿区大久保)の自宅で息を引き取ります。その生涯は、放浪の旅でした。幼くして母と離別し、若い日に視力を失った八雲。本展覧会では、生きづらさを抱えながら世界を放浪した八雲の旅路を小泉八雲の研究者・早稲田大学名誉教授池田雅之先生が紹介をしています。

(紹介文: 新宿未来創造財団新宿区立新宿歴史博物館)

本作は小泉八雲の人生の終点の地である現在の東京都新宿区で、令和2年(2002年)に開催された小泉八雲生誕170年記念の展覧会の際に出版されました。

※ゴースト(幽霊、亡霊)

(紹介文: 矢祭もったいない図書館)



矢祭町長 佐川 正一郎

▶ 12月に入り最も忙しく、また、寒さも厳しくなる季節です。お体を大切にしてください。小泉八雲の妻で小泉セツをモデルにした物語が今、朝のドラマで「ばけげん」というタイトルで放映されています。異文化を超えた夫婦愛で夫を全て支えます。八雲は、紀行作家で多くの作品を残し、日本の文化を最も愛した人です。私たちが子どもの頃、家族から八雲の作品の中で「耳なし芳一」や「雪女」、「ろくろ首」の話を聞かされた記憶があります。怖い思いをしながら興味津々でした。日本は文化の国です。八雲は私たちに民話を伝え、そして、世界へと日本文化の深さを伝えた人です。この紹介する本の中で、八雲が描いた「蛙」の絵があります。八雲は、古今和歌集の中に「花に鳴くウグイス、水に住む蛙の声を聞けば、生きとし生けるもの、いづれか歌をよまざりける」に感銘し蛙の声に靈感を得る日本人の感性を愛したと言っています。この機会に八雲文学に触れていただければ大変うれしいです。

12月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユール矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
7	8 ●3か月児健康診査 塙(13:00～13:15)	9 	10 	11 	12 ●カンガルーくらぶ	13
14 ○大木医院 ☎33-2424	15 ●家族の相談会 保セ(13:00～16:00)	16 ●カンガルーくらぶ	17 ●6か月児・10か月児健康相談 保セ(9:30～9:45) ●マミーサロン 保セ(10:30～15:00)	18 ●カンガルーくらぶ	19 ●カンガルーくらぶ	20 ●カンガルーくらぶ
21 ○深谷クリニック ☎33-3223	22 	23 ●カンガルーくらぶ	24 ●カンガルーくらぶ	25 	26 ●カンガルーくらぶ	27
28 ○車田病院 ☎43-1019	29	30 ●カンガルーくらぶ	31 	1/1	2	3
4 ●矢祭町消防団出初め式 ○和田医院 ☎33-2012	5 ●心の相談会 保セ(13:00～16:00)	6 ●カンガルーくらぶ	7 ●マミーサロン 保セ(10:00～15:00) ●カンガルーくらぶ	8	9 ●カンガルーくらぶ	10
○おひら整形外科 ☎33-9468		○塙厚生病院 ☎43-1145	○木村医院 ☎46-3528	○あらまちクリニック ☎33-8018	○つちやクリニック ☎33-2250	○東館診療所 ☎46-2312